



# 完全人工光植物工場で生産した レタス

## 株式会社モーベルファーム

モーベルファームは「完全人工光植物工場」で野菜を生産、販売している会社です。

弊社のシステムは完全に外気を遮断した環境で太陽と土を使わない代わりに、LEDと水を使って栽培します。

野菜を育てる上で最も重要な光は野菜の生育に最も適したものに調整していることに加え、野菜に最も適した温湿度環境を弊社独自の気流制御技術で実現しているため、天候に左右されず、一年中安定した生産が可能です。

また土を使用せず、外気を遮断しているため、農薬を一切使用せずに虫等の付着もない極めて衛生的な環境で生産しています。

また、市場のニーズに合わせて野菜のサイズ、葉の厚み、甘みや苦みなどといった味、色などの品質を調整することが可能です。

最も生育に適した環境で育った野菜は、栄養豊富で味わいも良く、大

手コーヒーチェーンやコンビニなど、関西を中心に日本全国で幅広く採用いただいています。

丹波篠山工場では「地域に根差した働きやすい職場」を目標に、20歳～80歳代の方が毎日約7,800株、重量にして1,300kgのグリーンリーフレタスを心を込めて育てています。

植物工場は従来の農業とは異なる新しい農業の形です。

現在はレタスのみを生産していますが、その他に様々な葉野菜の生産を行うことが可能です。

モーベルファームはこれからもより良い品質と新たな商品開発を通じ、日本の「食」への貢献を行ってまいります。



### 会社概要

所在地 兵庫県丹波篠山市八上内10-1  
 代表者 森 優  
 創業 2020年  
 資本金 3,002万円  
 社員数 62名  
 事業内容 植物工場の運営と野菜の販売  
 問合せ先 TEL : 079-550-9067 / FAX : 079-550-9068  
 HP (URL) <https://www.morvelfarm.co.jp/>  
 主な取扱店舗 【国内全店舗】スターバックスコーヒー(カンパニー、ラップ商品) プロント(サラダ) 【関西全店舗】ファミリーマート、(サンドイッチ・サラダ)

### 会社沿革

昭和60年 三菱電機株式会社 中央研究所で蛍光灯を使用した植物工場の研究開発が開始し、前々身の株式会社森久製作所が試作協力  
 平成13年 前身の株式会社森久エンジニアリング設立  
 日本初の蛍光灯による完全人工光植物工場を千葉県柏市に受注・納入  
 平成15年 遠洋航海船舶用小型植物工場を開発  
 平成28年 オリジナル野菜ブランド「Morvel」を発表  
 平成29年 兵庫県丹波篠山市に自社植物工場を建設し、工場運営を開始  
 株式会社モーベルファーム設立  
 令和2年 丹波篠山工場の第2工場を竣工  
 令和3年 丹波篠山工場の事業運営を株式会社森久エンジニアリングから株式会社モーベルファームへ移管  
 令和4年

# しん たん ば さる がく ざ 新丹波猿楽座



『貂ノ皮』

ときめき(観光・交流)部門

TOKIMEKI DEPARTMENT



『ちーたんと丹波竜』

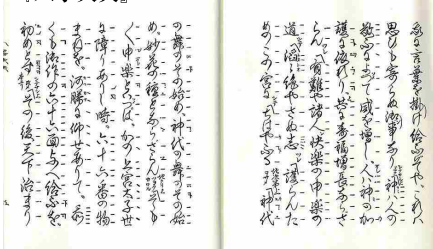
母なる大地に生まれし命 未来へつなぐ丹の尽き  
せぬ世々を寿ぎて 舞おさむるこそめでたけれ



『光秀』

時は今 天も満ちたり水無月に  
桔梗の花の散りたるは無し

## 『八子大夫』



ありがた しょにん けらく さるがく とうとう こころざし  
有難や諸人快樂の中樂の道 滔々絶やさぬ志  
らん為のこの宮に ちはやふる

++ 作りにまれた 台本 ++



## たん ば のう がく しん こう かい 丹波能楽振興会

ありがた しょにん けらく さるがく とうとう  
有難や 諸人快樂の中樂の道 滔々絶やさぬ志 新作能「八子大夫」より

天照大神の岩戸隠れ、世に光を取り戻すため天鈿女命が舞ったとされる最初の芸能、始まりの神楽。その「神」から編を取り除けた「申」を用い、能楽の古称「猿楽」は古来「甲楽」と書きました。文字通り、神楽から分かれた能楽は神前に奉納する祈りや祝いであり、神と人が共に楽しみを申しつつ世を寿ぐ、芸能本来の形を今に伝えています。

丹波能楽振興会は、「丹波猿楽」発祥の地で発足致しました。現在活動の中心である「新丹波猿楽座」では、丹波在住の能楽師上田敦史を総監督に、地域に取材したオリジナル能・狂言を子供達や愛好者とともに創出しています。

有史以来、一度も絶える事無く伝承されてきた能楽は、2001年ユネスコ世界無形文化遺産に指定されました。私共はその永い歴史の中で練り上げられた土台に、地域の魅力と歴史文化を織り込み、その作品達がこの土地の土・水・空気・人によってしっかりと根を張り、永続的に地方創生のお役に立てるよう、創意工夫を凝らして参ります。

この取組が地域の伝統文化として継承され、多くの方が新丹波猿楽を目当てにこの地を訪れる日が来る事を願っています。イベントやお祭り、地域の魅力発信に関わる事業にお声掛けいただければ幸いです。

### 組織概要

所在地 兵庫県丹波市氷上町石生1138-2  
代表者 上田 宏美  
創業 2014年9月  
創本 金 ー  
構成員数 7名  
事業内容 新たな地域文化の創出・観光事業・イベント開催  
問合先 TEL : 0795-71-5204  
FAX : 0795-71-5204  
E-mail : tamba.noh@gmail.com  
HP(URL) https://dengakusha.com/  
新丹波猿楽座企画製作懶伝楽舎HP

### 組織沿革

平成26年9月 丹波能楽振興会発足  
平成27年6月 丹波市を中心に兵庫県下の小中学校で「学校に能・狂言がやってくる！」を開始  
中兵庫信用金庫「ふるさと賞」受賞  
平成29年10月 新事業「新丹波猿楽座」を始動  
平成31年1月 黒井城跡のイベント「お茶の国丹波」で新作能「直正」を初披露  
春日文化ホールで第一回新丹波猿楽座特別公演開催  
令和元年11月 新作子供狂言「ちーたんと丹波竜」・新作能「直正」を上演  
「ちーたんと丹波竜」(関西丹波市郷友会「輝こう丹波っ子すくすく大賞」受賞  
企画製作を懶伝楽舎【代表取締役上田敦史】に移行  
福知山市の企画公募「#福知山城チャレンジ」で優勝  
スベクタクル新作能「光秀」× 甲冑隊 in 福知山の制作開始  
令和3年5月 福知山城でスベクタクル新作能「光秀」× 甲冑隊 in 福知山を上演  
令和3年9月 福知山市厚生会館で第四回新丹波猿楽座特別公演開催  
スベクタクル新作能「光秀」× 甲冑隊 in 福知山を上演  
令和4年3月 春日日主神社で第五回新丹波猿楽座特別公演開催  
令和4年8月 スベクタクル新作能「貂ノ皮」× 甲冑隊 in 丹波を上演  
令和4年11月



# 『森の情報発信基地』 FOREST DOOR - 旧神楽小学校 -

## 株式会社フォレスト・ドア

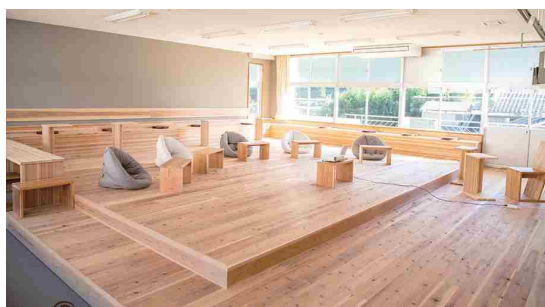
FOREST DOOR - 旧神楽小学校 - は、『森の情報発信基地』をコンセプトに、兵庫県産木材の需要拡大のため様々なサービスを展開する、丹波市青垣町の廃校利活用施設です。

総務省の「ローカル10,000プロジェクト」採択を受け、のどかな里山に囲まれた旧校舎を地域の木材をふんだんに使って木質化し、令和4年10月より施設をリニューアル OPEN。コワーキングスペース、研修室、木の直売所・DIY コーナー、森林整備や山林ビジネスの相談窓口、地域木材の利用を総合的に提案するショールームなど、木の温もりや癒し効果を体感できる様々なサービスを新たに開始しています。

また、木製おもちゃで遊べる体験型ミュージアムや、地元食材を使ったカフェの営業の他、丹波布やレザー製品の普及や地域振興の活動など地域に根付いたコミュニティ運営も実施。さらに、令和5年4月に一

棟貸しのプライベートコテージを OPEN。企業や大学の研修を窓口に、中山間地域と都市部との交流促進を目指します。

長年地元で愛されてきた学校は地域のシンボリックな存在であるため、廃校後も地域コミュニティの場としての維持管理が重要です。全国的に大きな課題となっている「森林資源」と「廃校」を掛け合わせ、木や森に関する情報発信拠点として新たに再建することで地域経済を回し、循環する里山づくりに取り組みます。



① 地域の木材をふんだんに使って木質化 ②



### 会社概要

所在地 兵庫県丹波市青垣町文室244  
 代表者 足立 龍男  
 創業 2022年3月24日  
 資本金 300万円  
 社員数 2名  
 事業内容 廃校利活用施設(FOREST DOOR -旧神楽小学校-)の運営、地域の森林資源を活用した総合サービス事業  
 問合せ先 TEL : 0795-87-5511  
 FAX : 0795-87-5566  
 E mail : info@forestdoor.co.jp  
 HP(URL) https://forestdoor.co.jp/

### 会社沿革

昭和48年12月 足立製材所創業  
 昭和56年5月 株式会社木栄設立  
 平成20年4月 建築部門独立により株式会社栄建設  
 平成28年7月 山林部門独立により株式会社森のわ設立  
 令和元年5月 グループ共同運営で廃校利活用施設「FOREST DOORしぐら」開設  
 令和4年3月 ソーシャルカンパニーとして株式会社フォレスト・ドア設立  
 令和4年7月 施設の主体運営を株式会社フォレスト・ドアへ移行  
 令和4年10月 『森の情報発信基地』をコンセプトに、施設をリニューアルOPEN  
 新たに宿泊施設(令和5年4月OPEN予定)、コワーキングスペース、研修室、木の直売所・DIYコーナーなどのサービスを拡充  
 施設名を「FOREST DOOR -旧神楽小学校-」へ変更

# 過去3年間の受賞企業・製商品等



令和元年度  
株式会社オオツキ(丹波市)  
ぬっくモーる



令和元年度  
Maru Su Bags(丹波市)  
医療・救急・防災用フルオーダーバッグ



令和元年度  
株式会社藤本林業所(丹波篠山市)  
置き床生活



令和2年度  
ジョリーメゾン株式会社(丹波市)  
ジョリーメゾンのトッポンチーノ®



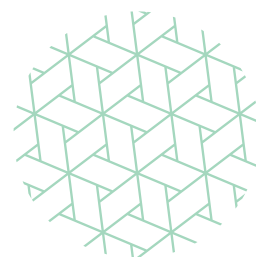
令和2年度  
谷水加工板工業株式会社(丹波市)  
SEREN desk



令和3年度  
Maru Su Bags(丹波市)  
ELARC (エルアーク)  
ポータブル蓄電池専用防水バッグ



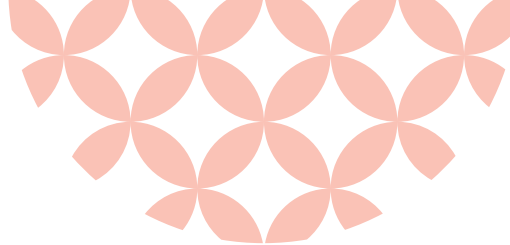
令和3年度  
イクジウッド株式会社(丹波市)  
一人膳八寸



令和元年度  
ケンミン食品株式会社 篠山工場(丹波篠山市)  
冷凍 丹波篠山産丹波黒大豆



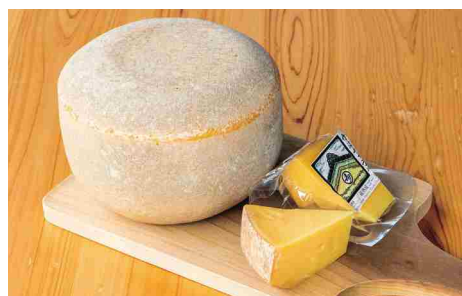
令和元年度  
御菓子司 荒木本舗(丹波市)  
あざみ菜まんじゅう



令和元年度  
株式会社西山酒造場(丹波市)  
小鼓 モンテオエステ ジン



令和2年度  
株式会社ナカタニ(丹波篠山市)  
丹波黒豆肉粽(ちまぎ)



令和2年度  
株式会社丹波婦木農場(丹波市)  
蔵熟成ゴータ



令和2年度  
株式会社西山酒造場(丹波市)  
丹波小鼓美白醇酒



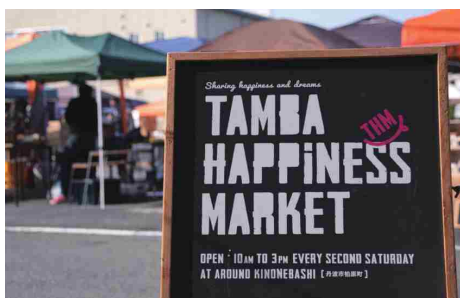
令和3年度  
篠山ハム株式会社(丹波篠山市)  
丹波篠山モルタデッラ



令和3年度  
栗きん豚吉(丹波市)  
丹波栗きん豚まん



令和3年度  
株式会社ゆめの樹野上野(丹波市)  
地域資源を活用した交流促進による  
持続可能な仕組み作り



令和元年度  
丹波ハビネスマーケット実行委員会(丹波市)  
丹波ハビネスマーケット



令和2年度  
たんば JUN ちゃん農園(丹波市)  
快汗・共汗・楽農・楽食体験 in 丹波



令和3年度  
森の風土(丹波篠山市)  
茅葺き一棟貸し古民家 森の風土



# 過去の受賞企業・団体の製品と事業

～3部門各1件、それぞれの特徴と今～

製商品を対象にした「きらめき(製商品)部門」、食料品を対象にした「わくわく(食料品)部門」、観光や交流の事業を対象にした「ときめき(観光・交流)部門」の3つの部門がある「丹波すぐれもの大賞」。令和3年度の第11回までに計60件の受賞がありました。その中から、各部門1件ずつを取り上げ、それぞれの特徴と“今”を紹介します。

きらめき(製商品)部門

株式会社ささめ針

クレイドル

わくわく(食料品)部門

鳳鳴酒造株式会社

にごりうめ

ときめき(観光・交流)部門

丹波ハピネスマーケット  
実行委員会

丹波ハピネスマーケット

平成26年度受賞

## クレイドル

● 株式会社ささめ針 ●

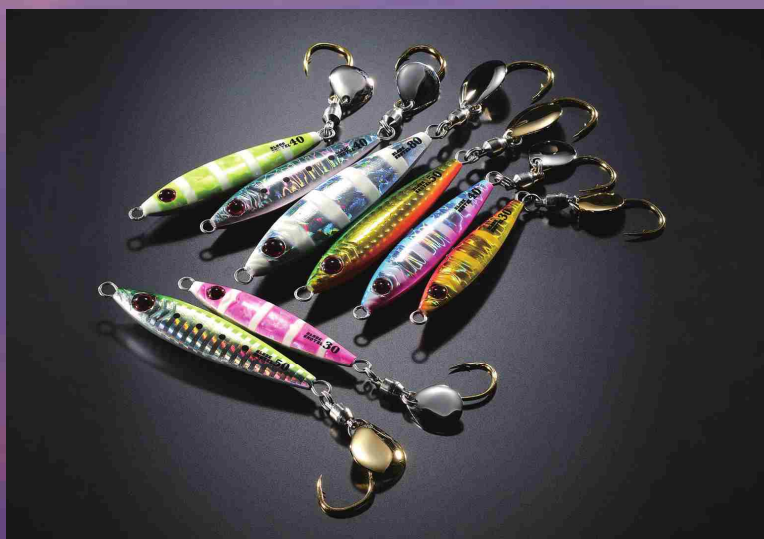
▼ 丹波すぐれもの大賞を受けたクレイドル



### DATA

本社所在地 丹波市山南町奥573-1

事業内容 釣り具の製造・販売



爆発的ヒットを呼んでいるブレードショーター

クレイドルは、魚が、ゆらゆらした動きに反応する点に着目して開発されたルアーです。ゆっくりと前後に往復を繰り返しながら水中に沈み、魚を引き寄せます。当時、ジギング(金属でできたルアーを用いた釣り)でブームだったテクニックに合わせたものでした。しかし、釣りの世界はブームの波が激しく、釣り具はめざましく変わります。ささめ針では今、ブレードショーターと名づけた、サワラを狙うルアー

を売り出しています。サワラは歯が鋭く、ラインを切ってしまうため、釣るのが難しい大型魚ですが、山口県の岩国沖で釣り人たちがサワラをたくさん釣っていることに着目し、その釣り方を研究した末に開発しました。メタルジグにブレードと呼ばれる真鍮板とフックを取り付けたルアーで、2021年秋に販売を始めたところ爆発的ヒットを呼び、ブレードジギングという新たなブームを起こしました。

平成26年度受賞

## にごりうめ

● 鳳鳴酒造株式会社 ●

▼寛政9年（1797年）創業の鳳鳴酒造株式会社



### DATA

**本社所在地** 丹波篠山市呉服町73

**事業内容** 清酒製造・販売



「にごり酒」と「梅酒」をブレンドした「にごりうめ」

「にごりうめ」は、自社ブランドの「にごり酒」と、日本酒で仕込んだ「梅酒」をブレンドし商品化したものです。日本酒にあまり馴染みのない女性に日本酒を飲んでいただくため、女性社員や若手男性社員が中心となって開発しました。平成24年から300ミリ瓶で売り出したところ、予想を上回る売れ行きを見せたため、500ミリ瓶も加えました。鳳鳴酒造の取扱店や丹波篠山市内の特産品店などで販売していま

す。また、同社の日本酒や、丹波黒大豆を使ったリキュール「桜蘭（ローラン）」、丹波栗を使ったリキュール「マロン デ キッス」、音楽振動醸造酒「夢の扉」などのセットでギフト商品としても販売しており、毎年、年間で3000本ほどをコンスタントに出荷しています。「にごりうめ」の味にひかれたお客の中には、「にごり酒」や「梅酒」を単品で購入する人もあり、同社商品の販売拡大につながっています。

令和元年度受賞

## 丹波ハピネスマーケット

● 丹波ハピネスマーケット  
実行委員会 ●

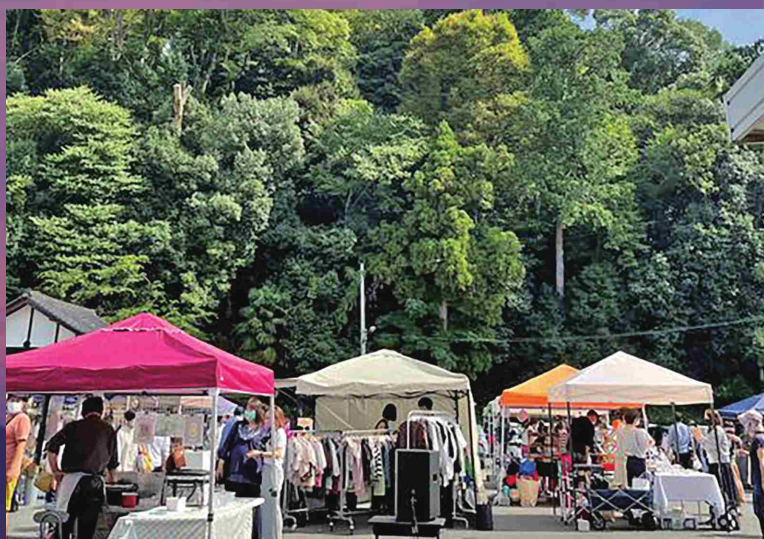
▼クラフト作家によるアクセサリ



### DATA

**事務局所在地** 丹波市春日町中山192-1

**事業内容** 定期市の開催



丹波市柏原市街地で開かれている丹波ハピネスマーケット

2012年、地元の若手事業者が中心となってスタートし、丹波市柏原市街地（柏原八幡宮周辺）で毎月第2土曜日（1月、2月は冬季休業）に催しています。和洋菓子やハンバーガーなどの各種飲食や、クラフト作家による手作り雑貨をはじめ、農家が自ら調理したスープや天ぷらなども提供しています。テントを中心に移動販売車での出店もあり、新型コロナウイルス禍の前は最大で60店舗ほどが並びました

が、今は感染防止対策として店の間隔を取っているため、最大で50店舗ほどです。そのうち丹波市外からの出店がおよそ6割。ほぼ毎回の出店者は6〜7割で、新規の出店も少なくなく、新奇性があります。SNSで情報を発信しており、遠方からのお客もいます。丹波ハピネスマーケットへの出店をきっかけに市内で起業した人もおり、地域ににぎわいを創出したいというマーケットの目的を果たしています。



兵庫県丹波県民局  
県民交流室 産業振興課

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原688  
TEL: 0795-73-3788